

西藤ヒロノブ

HIRONOBU SAITO

Island Jazz Tour 2015

サマー・ウェーブ～黄昏の海峡から届く波の便り～

波間を漂うアコースティック・アンビエントなサウンドスケープ。
NYコンテンポラリーサウンドとHawaiiのナチュラルなテイストが
融合したアイランド・ジャズはさらに深化しつづける...

西藤ヒロノブ ✨ カルテット ✨

Hironobu Saito 西藤ヒロノブ (Guitar/Ukulele)
Tony Suggs トニー・サグス (Piano/key)
Kenji "Jino" Hino 日野"JINO"賢二 (Bass)
Mark Whitfield Jr. マーク・ホイットフィールド・ジュニア (Drums)

7/21(火) Live Spot RAG のみ、荒玉哲郎(b)さんが出演いたします。
8/04(火) Body&Soul のみ、文青(p/key)さんが出演いたします。

7/20(月) 名古屋・STAR EYES

Open 18:00 / Start 19:30
前売: ¥4,000 当日: ¥4,500
名古屋市千種区菊坂町3-4-1 Gハウスビル1F TEL: 052-763-2636
<http://www.stareyes.co.jp/>

7/21(火) 京都・Live Spot RAG

Open 18:00 / Start 19:30
前売: ¥4,000 当日: ¥4,500 学生前売: ¥3,000 学生当日: ¥3,500
京都市中央区木町通り三上ビル エンバイアビル5F
TEL: 075-241-0446
http://www.ragnet.co.jp/live_spot_top.html

7/29(水) 熊本・SECOND SIGHT

Open 18:30 / Start 19:30
前売: ¥4,000 当日: ¥4,500 (1ドリンク付)
熊本市中央区花園町13-10 TEL: 096-323-1121
<http://www.s-sight.com/>

7/30(木) 福岡・ROOMS

Open 18:30 / Start 19:00
S席(テーブル指定席): ¥5,000 A席: ¥4,000 (1ドリンク付) 当日: ¥500UP
福岡市中央区大名2-1-50 大名ONビル3F TEL: 092-751-0075
(問) Sean 武石: 080-5268-9150 MASA: 090-9578-8796
<http://saito-kikaku.co.jp/rooms/>

7/31(金) 八女・八女市民会館おりなす八女 ハーモニーホール

Open 18:00 / Start 18:30
一般: ¥2,000(当日: ¥2,500) 学生: ¥500
八女市本町602-1 TEL: 0943-22-5332
<http://www.orinasu-yamecity.jp>

8/03(月) 横浜・モーションブルー・ヨコハマ

Open 18:00 / Start 19:30
自由席: ¥4,500 BOX席: ¥15,000 + シート・チャージ: ¥4,000(4名以上利用可能)
横浜市中区新港1-1-2 横浜赤レンガ倉庫2号館3F TEL: 045-226-1919
<http://www.motionblue.co.jp> (web予約は公演当日の14:00まで)

8/04(火) 東京・南青山 Body&Soul

Open 19:00 / Start 20:00
チャージ: ¥4,500
東京都港区南青山16-13-9 TEL: 03-5466-3348
<http://www.bodyandsoul.co.jp/>

企画・制作: Blue Circle Music 招聘元: 株式会社トゥモローハウス
協力: Yamaha ART(株式会社ヤマハミュージックジャパン) Ibanez Guitar(星野楽器販売株式会社)
パール楽器製造株式会社 株式会社カノウブス 株式会社ヤマハミュージックメディア 株式会社コアポート
お問い合わせ: T&Kエンタテインメント株式会社 03-3463-9308



Hironobu Saito

西藤ヒロノブ (Guitar/Ukulele)

宮城県生まれ。1999年より奨学金を得てボストンバークリー音楽大学へ渡米。Joe Lovano, Mick Goodrick, Richie Hart, Hal Crook, Mark Whitfield, 小泉清人らに師事。2002年、ギター科を代表して、Peter BernsteinとDuo共演。2003年、Guitar Achievement Awardを受賞。

2004年、スペインの名門レーベル、フレッシュサウンドレコードより日本人初のアーティストとしてCDデビュー。2010年、本邦初のアルバム「Reflection」をリリース。レパートリーにウクレレを加え、アイランド・ジャズという新たなジャンルを開拓し始める。2011年、第23回ミュージックベンクラブ音楽賞ベスト・ニュー・アーティストを受賞。同年、Al Jarreau & JAZZ FOR JAPAN ALLSTARS featuring Hubert Laws, Tom Scott etc. の一員として、大阪と東京のビルボードライブでの公演に参加。2012年、リチャード・ボナらが参加した5枚目のアルバム「Alfie」をリリース。2013年、6枚目のアルバム「Golden Circle」をYamaha Music & Visualsよりリリース。2014年、ライブDVDをアトス・インターナショナルよりリリース。

これまで、米国モントレージャズフェスティバル、韓国Jarasum International Jazz Festival, NY Ukulele Festival, ブルーノートNYなどに出演。ニューヨーク、ハワイ、ヨーロッパ、カメルーン、北中南米、アジア諸国、日本など世界各地で演奏活動を行っている。

アイバニーズギター (Ibanez Guitars) オリジナルシグネチャーギター「The Sea」を使用。その他、アコースティックギターをYAMAHA、ウクレレをKoAloha Ukulele (Oahu) Kamao Ukeleles (Kauai)、アンプをMark Acoustic (Italy) 等とエンドースしている。

www.hironobusaito.cc

HIRONOBU SAITO DISCOGRAPHY

CD



THE REMAINING 2%
(Fresh Sound Records/2004)
FSNT179



THE SEA
(Fresh Sound Records/2006)
FSNT266



THE RAIN
(Fresh Sound Records/2008)
FSNT326



Reflection
(T&K Entertainment/2010)
QACK-35020



Alfie
(T&K Entertainment/2012)
QACK-35030



Golden Circle
(Yamaha Music Media/2013)
YMCJ-10020

DVD



LIVE LAB.048
西藤ヒロノブ・カルテット
(アトス・インターナショナル/2014)
ATLB-648



Tony Suggs

トニー・サグズ (Piano/key)

グラミー賞17度受賞のビッグバンド Count Basie Orchestra の、第5代ピアノプレーヤー。

ナンシー・ウォルソンやマン・ハットトランスファー、レディシ、ロイ・ハーグローブのRH Factor 等で大活躍。

強烈なシングから、現在のニューヨークのコンテンポラリーなサウンドまで縦横無尽に行き来するスリル溢れるジャズを演奏する。



Kenji "Jino" Hino

日野"JINO"賢二 (Bass)

ベーシスト、ソングライター、アレンジャー、音楽プロデューサー。

日野皓正の次男として東京に生まれ、7歳の時に家族でNYに移り住む。NYの音楽と芸術の専門高校へ入学し、同学校の卒業生にあたるマーカス・ミラーに影響を受ける。またその頃にジャコ・パトリアスに師事。卒業後、アポロシアターでのハウスバンドをはじめ、Joe, ジェンカ・シンプソン等、数多くのアーティストと活動を共にする。

2003年、初のリーダー・アルバム「ワンダーランド」、続いて「JINO」をユニバーサル・ミュージックよりリリースし、これを機に活動拠点を日本に移す。近年は、MISIA, AI, Def Tech の他、数々のアーティストのライブサポートをする一方、アレンジャーやプロデューサーとして、西野カナ、黒木メイサ、May J など数々のレコーディング・ワークスで活躍している。

近年、父親 日野皓正のプロジェクト「h factor」へも参加し話題となっている。最新アルバムは2014年5月発売の「JINO JAM」。



Mark Whitfield Jr.

マーク・ホイットフィールド・ジュニア (Drums)

マーク・ホイットフィールドJr.は、ドラマーの卵だった幼いマークJr.にいつも語りかけてきたギタリストである彼の父マーク・ホイットフィールドによって音楽の世界へと導かれた。マークJr.は父のギグに参加してエア・ドラムをすることで高くに上達していった。マークJr.は現在25歳で、バークリー音楽大学を卒業し、ニューヨークを拠点に世界中で演奏をしている。彼はニューヨークに移ってから、マイロン・ウォルデン、ウォレス・ロニー、マーク・ホイットフィールド、ジョー・ロバーノらとも共演したアルバム「Pushing The World Away」でグラミーにノミネートされたケニー・ギャレットとレコーディングを行ってきた。マークはCanopusドラムスのエンドーサーである。